

中丹地域振興計画の推進について

令和5年8月21日
京都府中丹広域振興局

01

計画

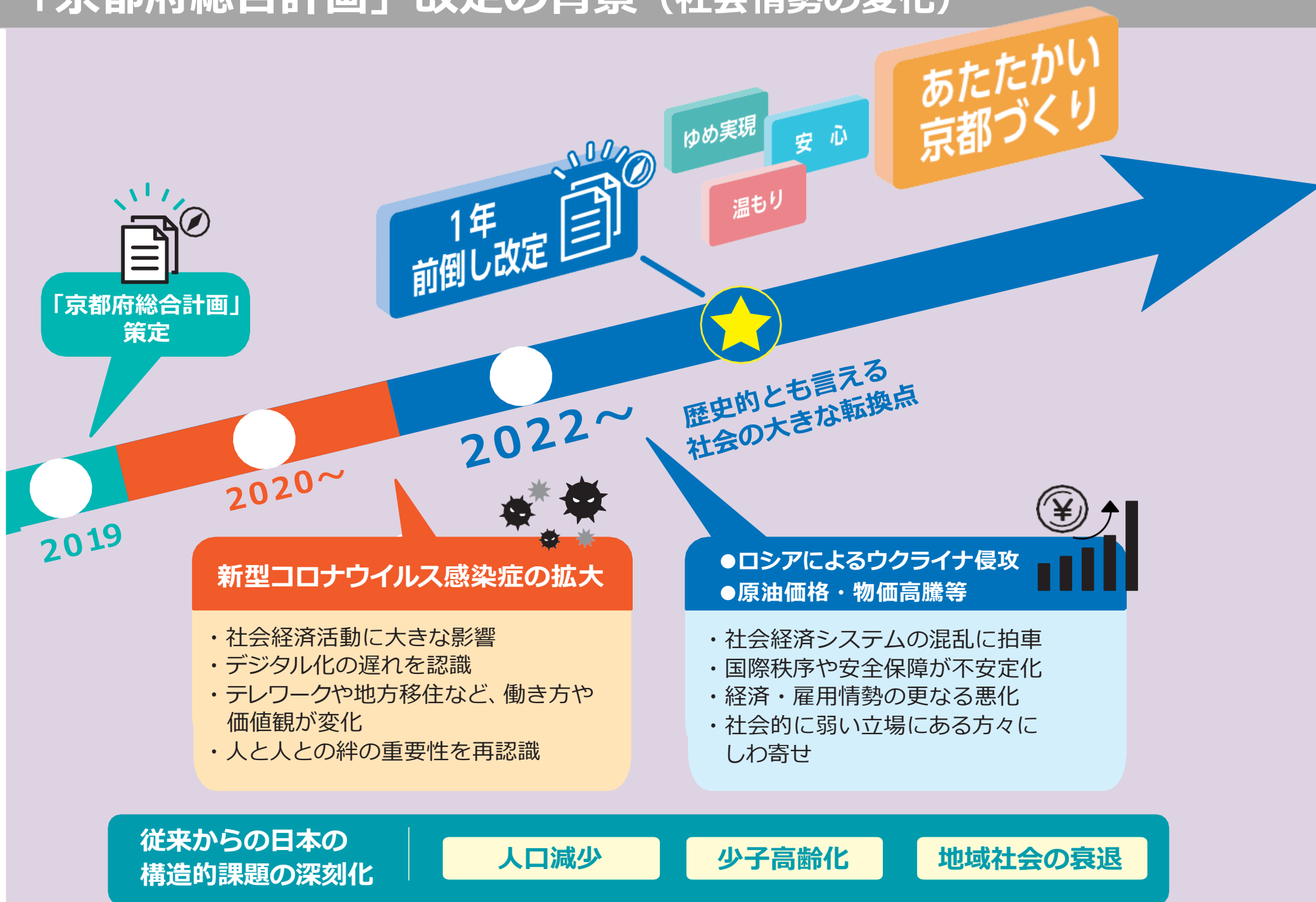


- 「京都府総合計画」

- 改定の背景

- 役割と構成

「京都府総合計画」改定の背景（社会情勢の変化）



「京都府総合計画」の役割と構成

「総合計画」とは、平成23（2011）年に施行された「京都府行政運営の基本理念・原則となる条例」第4条の規定により、京都府のめざす方向性を将来構想、基本計画等の形で明らかにするものです。



将来構想

京都府がめざす方向性について概ね20年後の2040年を展望し、実現したい将来像を示すもの

基本計画 ①～③で構成、4年間の取組を示すもの

- ① 施策の方向性を示した
「8つのビジョンと基盤整備」
- ② 市町村単位を越えた連携に着目
「8つの広域連携プロジェクト」
- ③ 全体を分野別に体系化
「分野別基本施策」

地域振興計画

山城・南丹・中丹・丹後の広域振興局ごとに各地域の資源や特性を生かした、地域振興策を示すもの

基本計画・地域振興計画の

計画期間

令和5(2023)年4月1日



令和9(2027)年3月31日

「京都府総合計画」の役割と構成～将来構想～

京都府の未来
2040

一人ひとりの
夢や希望が
全ての地域で
実現できる
京都府をめざして

01

人と地域の絆を大切にする共生の京都府

全ての人々が地域で「守られている」「包み込まれている」と感じ、誰もが持つ能力を発揮し、生涯現役で活躍することができる共生の社会づくりを。

02

文化の力を継承し新たな価値を創造する京都府

文化が、観光、食、伝統産業から先端産業まであらゆる分野と融合し、京都流の新たな価値を創造し、発信し続ける社会づくりを。

03

豊かな産業と交流を創造する京都府

社会課題を解決し、世界からも注目されるイノベーションを起こし、キラリと光輝く企業が府内のあらゆる地域に立地している社会づくりを。

04

環境と共生し安心・安全が実感できる京都府

「脱炭素」で環境にやさしい社会を実現するとともに、ハード・ソフトの両面から、災害・犯罪等からの安心・安全、そして全ての地域が地域資源を生かした豊かさを実感できる地域づくりを。

「京都府総合計画」の役割と構成～基本計画～

「総合計画」とは、平成23（2011）年に施行された「京都府行政運営の基本理念・原則となる条例」第4条の規定により、京都府のめざす方向性を将来構想、基本計画等の形で明らかにするものです。



将来構想

京都府がめざす方向性について概ね20年後の2040年を展望し、実現したい将来像を示すもの

基本計画 ①～③で構成、4年間の取組を示すもの

- ① 施策の方向性を示した
「8つのビジョンと基盤整備」
- ② 市町村単位を越えた連携に着目
「8つの広域連携プロジェクト」
- ③ 全体を分野別に体系化
「分野別基本施策」

地域振興計画

山城・南丹・中丹・丹後の広域振興局ごとに各地域の資源や特性を生かした、地域振興策を示すもの

基本計画・地域振興計画の

計画期間

令和5(2023)年4月1日




令和9(2027)年3月31日


「京都府総合計画」の役割と構成～基本計画～


POINT

府民の皆様との信頼関係

子どもや子育て世代を
「あたたかく」
見守り支えること 

人と人との
絆や交流 

厳しい状況の方々に
寄り添うこと 

新たな働き方や
価値観への対応 

重要性を再認識

改定の

視点

3つの視点で「あたたかい京都づくり」の検討を進める

- 「安心」は全ての営みの土台になるもの
- 感染症や激甚化・頻発化する自然災害、犯罪などから府民の皆様への命と暮らしを守ることが重要

- コミュニティに包まれていることで感じる「温もり」が大事
- 子どもたちをあたたかく育むとともに、府民の皆様のご生活や絆を守ることが重要
- 心豊かな生活を送るため、自然と共生した社会づくりが重要

- あたたかさを生むためには、「ゆめ実現」が可能となる社会が大事
- 未来に夢や希望を持てるよう、京都の活力の源である産業や文化、スポーツ、学生の力が発揮できる社会づくりが重要



安心



温もり



ゆめ実現

「8つのビジョンと基盤整備」

「安心」・「温もり」・「ゆめ実現」の3つの視点に対応

安心

- 01 安心できる健康・医療・福祉の実現
- 02 災害・犯罪等からの安心・安全の実現

温もり

- 03 子育て環境日本一・京都の実現
- 04 誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都の実現
- 05 共生による環境先進地・京都の実現

ゆめ実現


- 06 未来を拓く京都産業の実現
- 07 文化の力で世界に貢献する京都の実現
- 08 交流と連携による活力ある京都の実現

「8つのビジョン」を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

改定の
ポイント

市町村単位を越えた「8つの広域連携プロジェクト」

府域の均衡ある発展に向け、オール京都のプレーヤーと府全域で連携して相互に施策効果を高めていきます。

京都府のポテンシャルの源泉となる
4分野 

連携



4つのエリア 

01 産業・物流

02 環境

03 文化・
スポーツ

04 観光・交流

05 京都府北部地域
連携都市圏

06 南丹地域スポーツ&
ウェルネス&
ニューライフ

07 京都府南部
イノベーション
ベルト

08 グレーター
けいはんな

05 京都府北部地域連携都市圏広域連携プロジェクト

狙い

- ✓ 京都舞鶴港や高速道路網の基盤整備を進める。
- ✓ 豊かな自然環境や産業集積地が共存する強みを生かし、**日本海側最大級の都市圏の形成と地域の発展**をめざす。



天橋立

主要な方策

- ✓ 世界最高レベルのシルクと染めの技術を活用した**テキスタイル産地**の形成。
- ✓ 地域における脱炭素、資源の水平リサイクル等の取組と連携する**サステナブル産業の集積拠点**の形成。
- ✓ 協議会と連携した**産学官連携コンソーシアム**の設立と**人材育成、産業のステップアップ**。
- ✓ 福知山、綾部の工業団地をはじめ、地域産業を支える**北部物流拠点群**の形成。
- ✓ 首都圏及び阪神圏を見据えた**広域観光**の推進。
(文化・観光拠点の設置、公共交通機関との連携強化)
- ✓ 医療機関間の機能分担と連携強化による**持続可能な医療提供体制**の確保。



大江山

「京都府総合計画」の役割と構成～地域振興計画～

「総合計画」とは、平成23（2011）年に施行された「京都府行政運営の基本理念・原則となる条例」第4条の規定により、京都府のめざす方向性を将来構想、基本計画等の形で明らかにするものです。



将来構想

京都府がめざす方向性について概ね20年後の2040年を展望し、実現したい将来像を示すもの

基本計画 ①～③で構成、4年間の取組を示すもの

- ① 施策の方向性を示した
「8つのビジョンと基盤整備」
- ② 市町村単位を越えた連携に着目
「8つの広域連携プロジェクト」
- ③ 全体を分野別に体系化
「分野別基本施策」

地域振興計画

山城・南丹・中丹・丹後の広域振興局ごとに各地域の資源や特性を生かした、地域振興策を示すもの

基本計画・地域振興計画の

計画期間

令和5(2023)年4月1日



令和9(2027)年3月31日

丹後地域振興計画

宮津市

京丹後市

伊根町

与謝野町

安心して「元気」に生き続けることができ、
希望が持てる夢が実現できる丹後地域

4年間の対応方向

- 災害に強く安心して元気に生き続けることができる安心・安全な地域づくりを推進
- 地場産業の発展や新たな産業の創造など、地域が誇りを持てる活力ある産業づくりを推進
- 地域を支え、その活力の源となる人材の確保・育成を進めるとともに、誰もが活躍できる地域づくりを推進



中丹地域振興計画

福知山市

舞鶴市

綾部市

心つながる田舎の魅力と都市機能の
両方を享受し、海・里山・まちを舞台に
求める暮らしが実現できる地域を

4年間の対応方向

- 若者が定着する持続可能な地域づくり
- 絆と交流の地域づくり
- 安心・安全に暮らせる地域づくり

南丹地域振興計画

亀岡市

南丹市

京丹波町

来てよし・観てよし・住んでよし
交流人口・関係人口1,000万人超の
賑わいと活気のある京都丹波

4年間の対応方向

- 京都丹波の地域資源を生かした観光や移住・定住の推進による交流・活力のまちづくり
- 人権が尊重され、子育て世代にも魅力があり、誰もが希望を持って元気に暮らせる地域づくり
- 明日の京都丹波産業を担う人づくり
- 交流と安心・安全の基盤づくり

山城地域振興計画

宇治市

城陽市

向日市

長岡京市

八幡市

京田辺市

木津川市

大山崎町

久御山町

井手町

宇治田原町

笠置町

和束町

精華町

南山城村

個性豊かなそれぞれのエリアが
魅力を輝かせ、つながり、
更に発展する山城地域

4年間の対応方向

- 新名神の全線開通を見据え、それぞれのエリア特性に応じた地域づくりの推進
- 暮らしを支え、災害に強い持続可能な安心・安全の基盤づくり
- 子育てや長寿の安心を確保し、人権が尊重され、誰もが生き生きと暮らせる共生社会の実現
- やましろ産業を地域の未来を支える柱へとパワーアップ

02

地域振興計画



● 「中丹地域振興計画」の概要



中丹地域の特性

福知山市

舞鶴市

綾部市

- 大江山や由良川、舞鶴湾などの豊かな自然、豊富な食材、歴史・地域文化
- 地域内・京阪神をむすぶ高速道路網や、海外に門戸を開く京都舞鶴港などの交流基盤整備が進展
- 長田野・綾部工業団地等への産業集積、雇用の場を形成
- 福知山公立大学、京都工芸繊維大学福知山キャンパス、舞鶴工業高等専門学校などの高等教育機関が立地
- 管内には16の病院があり、各市に公立病院を備えるなど、地域医療が充実
- 府内でも高い合計特殊出生率



カミヤータ俯瞰



長田野工業団地

心つながる田舎の魅力と都市機能の 両方を享受し、海・里山・まちを舞台に 求める暮らしが実現できる地域を

01 多様なライフスタイルが実現できる中丹地域

コロナ禍によるテレワークや地方移住の広がりなどを踏まえ、「田舎暮らし」「まちなか暮らし」「二拠点居住」など、この地域の強みをさらに生かして、一人ひとりの事情と希望に応じた多様なライフスタイルが実現できる地域

02 産業が活発で、働き方を幅広く選択できる中丹地域

農林水産業から製造業、サービス業まで様々な産業が活発に行われ、働き方も自営から就業まで幅広い選択ができる地域

03 若者が定着し、人にやさしい持続可能な中丹地域

コロナ禍で再認識された家族や社会の繋がり的重要性を踏まえ、Uターン等により若者がしっかり地域に定着し、子どもから高齢者まで住民が生き生きと暮らす、人にやさしい持続可能な地域

基本方向

2040年の実現に
向けた
「基本的な視点」
と
「具体的な施策」
を示すもの

施策推進の基本的な視点

- ① 「一人ひとりの尊厳と人権の尊重」
誰もが自分らしく生きることのできる社会の実現に向けて、人権教育、啓発の取組を推進
- ② 「多様な主体との連携・協働」
企業、地域住民、国、市、教育機関、DMO、地域で活動する団体、地域メディア等との連携・協働
- ③ 「地域における施策の総合的实施」
府の様々な部局が担当する施策を組み合わせコーディネート

具体的
施策

3つのテーマで「中丹地域の将来像」を実現（対応方針）

若者が定着する
持続可能な
地域づくり

若者地域定着・
担い手確保

絆と交流の
地域づくり

交流の拡大・
関係人口創出

安心・安全に
暮らせる
地域づくり

社会基盤整備・
防災減災対策

03

具体的施策



- 4年間で進める具体的な施策

今後4年間で進める具体的な施策

「2040年に実現したい姿」から現状を振り返り、
今後4年間で進める具体的な施策を設定

若者定着

- 01 **UIターン**等により若者等が暮らし続けたいくなる環境整備
- 02 人権が尊重され**子育てにやさしく**安心して暮らせる環境整備
- 03 **地域産業の振興と雇用の促進、人材育成**

絆と交流

- 04 自然や地域文化等の**地域資源**を生かした交流の拡大と関係人口の創出
- 05 地域の食など**特産品の魅力向上**を通じた交流の拡大と関係人口の創出
- 06 **京都舞鶴港海外航路等の活用**による人流・物流の拡大
- 07 人流・物流等を支える**交通ネットワークの整備**

安心・安全

- 08 災害に強い**社会基盤整備**
- 09 **災害対応力の強化**
- 10 安心して暮らせる**環境整備**
- 11 万一に備えた原子力防災対策の充実

若者が定着する 持続可能な 地域づくり

01

U I ターン等により若者等が暮らし続けたいとなる 環境整備

- ▶ 高校生等若者地域就職・定着促進事業
 - ・高校生向け出前講座、保護者向け企業説明会
 - ・働く若者の交流の場づくり
 - ・「移住するなら京都中丹」推進事業
 - ・公募型U I ターン等促進プロジェクト事業

02

人権が尊重され子育てにやさしく安心して 暮らせる環境整備

- ▶ 「中丹子育て未来づくり100人会議」事業
- ▶ 医療・介護・福祉の充実と健康づくり

03

地域産業の振興と雇用の促進、人材育成

- ▶ 中丹イノベーション推進事業
- ▶ 儲かる農林水産推進事業
 - ・「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業、
「丹波くり」振興未来創造事業
 - ・循環型林業未来創造事業
- ▶ 将来の技術者育成事業
 - ・夏休み ものづくり技体験ツアー
 - ・建設業魅力向上イベント
- ▶ 中丹SDGs環境学習推進事業

絆と交流の 地域づくり

04

自然や地域文化等の地域資源を生かした 交流の拡大と関係人口の創出

- ▶ 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業
- ▶ 中丹スポーツトレイル推進事業
- ▶ 地域文化活動支援事業

05

地域の食など特産品の魅力向上を通じた 交流の拡大と関係人口の創出

- ▶ 中丹「食の魅力」発掘・発信事業
・ 京都中丹いちおし商品、京都中丹認証ジビエ

06

京都舞鶴港海外航路等の活用による人流・物流の拡大

- ▶ 港湾施設の機能強化等

07

人流・物流等を支える交通ネットワークの整備

- ▶ 良好な市街地形成及び府県間の道路整備



京都中丹いちおし商品



京都舞鶴港

安心・安全に 暮らせる 地域づくり

08 災害に強い社会基盤整備

- ▶ 流域全体で水害を軽減させる「流域治水」の計画的な推進
- ▶ 市街地の総合的な浸水対策
- ▶ 路面のかさ上げによる道路機能強化

09 災害対応力の強化

- ▶ 地域防災・減災ネットワーク事業

10 安心して暮らせる環境整備

- ▶ 野生鳥獣被害地域総合対策事業

11 万々に備えた原子力防災対策の充実



環境整備（感染症対応を含む避難所運営訓練）

04

R5年度事業

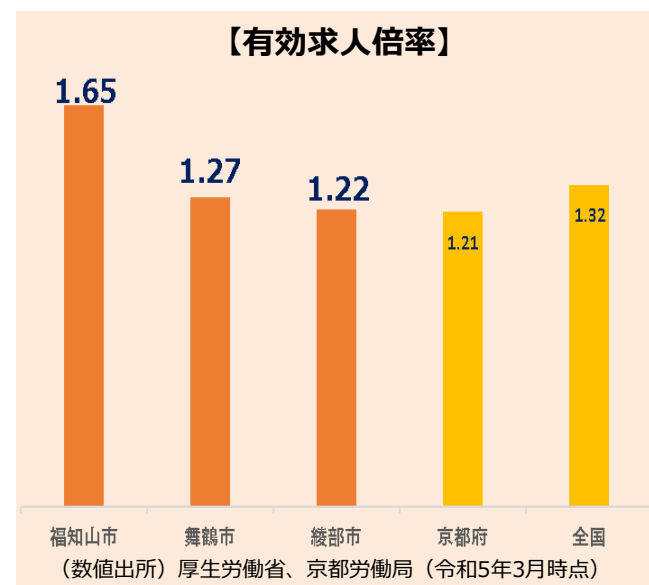
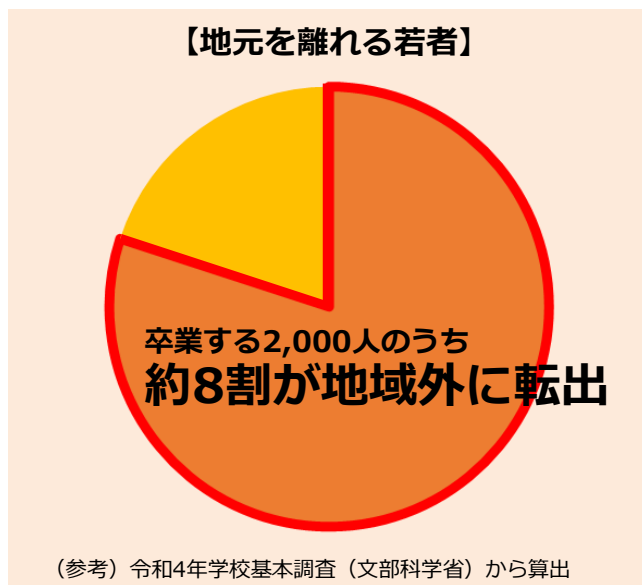
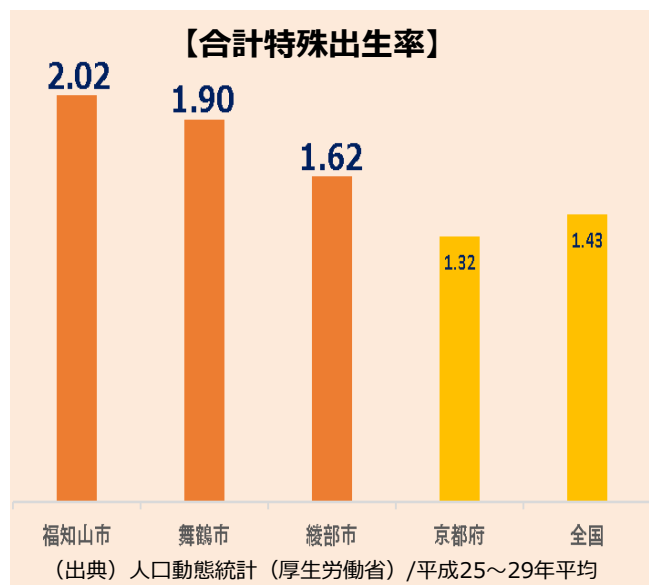


- R5年度の取組状況、今後の予定等

若者が定着する持続可能な地域づくり

施策展開の方向性

- ✓ 安心して子どもを産み育てることができる環境整備や、地域内外に地域の良さを認識してもらうための情報発信、UIターン等希望者の掘り起こしと地域とのマッチングによる**移住・定住促進**に取り組む。
- ✓ **地域中小企業の育成、働く場の創出や人材の確保**及びマーケットニーズに対応した「儲かる農林水産業」を推進。
- ✓ 道路や堤防等、安心・安全、交流に不可欠な社会基盤の整備・管理や**中丹地域に集積するものづくり産業等の担い手確保**と、地域の脱炭素化の取組推進に資するため、小中学生向けの体験学習、高校生等の活動・学習支援に取り組む。



重点的に

- 1 若者の定住促進に向けた高校生等若者地域就職・定住促進事業等
- 2 安心して子育てができる環境整備に向けた「中丹子育て未来づくり100人会議」事業
- 3 働く場づくりに向けた中丹イノベーション推進事業等
- 4 担い手確保に向けた将来の技術者育成事業

旧中丹地域振興計画の数値目標・実績数値

<計画期間：2019(R元)年10月～2023(R5)年3月>

70%以下：▲ 80%以上：○
70%以上：△ 90%以上：◎
100%以上：☆

持続可能

指標名称	基準値 (2018年度)	目標数値 (2023年度)	2022年度実績／2022年度目標 ＝達成率%
管内への移住者数（累計）	167人	1,880人	661/1480 = 44.7%▲
中丹子育て未来づくり100人会議賛同数(累計)	—	125人・団体	157/100 = 157.0%☆
人権啓発活動取組回数	12回	30回	31/28 = 110.7%☆
不本意非正規雇用者の割合	10.9%	10.7%	1-(9.6-10.7)/10.7=110.3%☆
主な農林水産物の生産額	90,400万円	102,000万円	97,527/100,000= 97.5%◎
管内の製造品出荷額等	6,133億円	7,093億円	6,022/6,933 = 86.9%○



地域ぐるみの子育て



高校生企業現場見学会

若者が定着する持続可能な地域づくり<定着促進>

高校生等若者地域就職・定着促進事業

高校生向け出前講座、保護者向け企業説明会

- ✓ 高校生及び地域を離れた出身者に対し、**中丹地域での働き方を発信し、地元企業への就職率や定着率の向上**を図る。
- ✓ 地元企業の従業員・企業経営者等が講師として高校に出向き、講演や生徒を交えたワークショップ、企業説明会を実施する「**出前講座**」を開催
- ✓ 保護者に地元企業を知ってもらい、子の地元就職を一つの選択肢として考えるきっかけづくりとする「**保護者向け企業説明会**」を開催

R4年度の取組

▶ 高校生向け出前講座

<開催8校>

- ・ 6/1(水)福知山成美高校
- ・ 7/7(木)福知山高校
- ・ 11/2(水)大江高校
- ・ 11/9(水)西舞鶴高校
- ・ 12/5(月)福知山淑徳高校
- ・ 12/13(火)東舞鶴高校
- ・ 1/23(火)京都共栄高校
- ・ 3/13(月)工業高校

※残り2校（日星、綾部）は自主開催

▶ 保護者向け企業説明会

- ・ 10月29日(土) 北部産業創造センター
 - ・ 参加者：企業10社※、保護者12名
- ※うち資料提供のみ2社

R5年度の取組

▶ 高校生向け出前講座

- ・ 6月9日（金）福知山成美高校
- ・ 6月15日（木）福知山高校

R5年度の取組予定

▶ 高校生向け出前講座

- ・ 管内9校で開催予定

▶ 保護者向け企業説明会

- ・ 秋頃で開催予定

若者が定着する持続可能な地域づくり <定着促進>

高校生等若者地域就職・定着促進事業

R5新規事業

働く若者の交流の場づくり

- ✓ 中丹地域で働く若者が、職場以外の同世代や地域住民と交流し、地域のひと・もの・場所への愛着を育む機会を設けることで、若者を中心とした様々な関係性を創出
- ✓ 職場以外での様々な関係性の構築により、**中丹地域の離職率低下や若者定住を促進する。**

R5年度の取組

▶ 第1回「BBQで旬の食材を楽しもう！」

- ・日時 6月25日（日）10時30分～15時00分
- ・場所 綾部里山シェアハウス小明（あかり）
- ・参加者 14名（男性9名、女性5名）＊29歳以下

※BBQのほか、綾部で農家民宿を営む方をゲストスピーカーとして呼びし、意見交換会も実施しました。

交流の場を
「YOU好会」と
命名



交流の様子

参加者の声

- ・普段交流を持たない異業種の方々と交流することができ、とても有意義であった。
- ・同世代との交流の場に初めて参加したが、仕事やプライベートで普段どういったことをしているか知ることができた。
- ・他社の方と話が弾み、別日にも交友を深める約束をした。

R5年度の取組予定

▶ 第2回

9月3日（日）舞鶴市内
【夏らしい体験とワークショップ】

▶ その他12月と2月頃に開催予定

若者が定着する持続可能な地域づくり <定着促進>

「移住するなら京都中丹」 推進事業

- ✓ 各市と連携した地域の魅力発信に加え、移住実践者から地域での実際の暮らしの話が聞ける都市部でのセミナーや、移住希望者が地域との交流を通じて魅力を体感する現地ツアー等を実施

R4年度の実施

- ▶ 移住希望者に対するセミナー（3回）や現地体験ツアー（1回）の開催

R5年度の実施予定

- ▶ 移住体験ツアー（京都北部お仕事百貨店）

【日時】 8月26日（土）～27日（日）

【場所】 舞鶴市内・綾部市内 【定員】 最大6名 【宿泊先】 綾部市内の農家民宿

【内容】 先輩移住者（4名）を訪問し、暮らしや仕事について直接お話を伺う。

- ▶ 移住セミナー3回

（10月下旬、12月上旬、2月上旬）

- ▶ 移住体験ツアー1回

（11月中）



R4年度の移住セミナーの様子
（大阪ふるさと暮らし情報センター）

若者が定着する持続可能な地域づくり <定着促進>

公募型UIターン等促進プロジェクト事業

- ✓ 中丹地域（福知山市、舞鶴市、綾部市）の活性化に向け、**将来的な移住・定住に繋がる事業提案を法人や団体、事業者等から広く募集**し、提案プレゼン・審査等を経て、優秀提案事業を提案団体が実施（限度額：1件当たり30万円）

想定する事業

R5新規事業

- ▶ 地域の食、農業、生活体験や**住民との交流**の実施
- ▶ 地域外から通学する高校生や大学生が地域で就労することを目的とした**就労体験**
- ▶ 転出者に向けた地域の情報発信などによる、**ふるさと回帰の取組** 等

R5年度の取組（予定含む）

- ・ 7月18日（火） 公募開始
- ・ 8月31日（木） 公募締切
- ・ 9月4～8日 プレゼン・意見聴取（予定）
- ・ 9月中 審査・採択
（採択後、速やかに委託契約）
- ・ R6年3月 事業実施後の成果報告会

想定される提案団体

- ・ 株式会社
- ・ NPO法人
- ・ 自治会、実行委員会
- ・ 社会福祉協議会 など

「中丹子育て未来づくり100人会議」事業

中丹子育て未来づくり100人会議（令和2年2月8日発足）

- ✓ 子育て中の方をはじめ、子育て支援者・地域住民・企業・行政機関が集うプラットフォーム
- ✓ 子育てしやすい地域のあり方や働き方について議論し、地域全体で子育てを支援する体制づくりを推進

中丹地域の
157団体
が賛同

R4年度の取組

▶ 子育てワーキンググループ事業

- ・ R3年度に作成した家庭の役割の大切さを伝える**啓発用リーフレット**を増刷し、3市母子手帳交付時や子育て支援組織で広く配布
- ・ **ハッピー家庭応援セミナー開催**（R4.11.29開催 参加者:38名）
「子育ては中丹！みんなで子育てを応援しよう
～子育てを通してお互いの価値観を知り、自己重要感を高めよう～」

▶ 企業ワーキンググループ事業

- ・ 管内の子育てにやさしい職場づくりに取り組む**企業を紹介する「子育て実践企業紹介パンフレット」**を作成
⇒紹介企業6社のインタビューについてaステーション、地域FMで発信

中丹子育て未来づくり100人会議

産前産後のパパママに知っておいてほしいこと

コミュニケーションのコツ

知って得する



親になる準備、
子育て家族になる準備って、教わった？
…そのまま、大丈夫？

親になる準備を経験しないまま、親になるって、大変!!

1970年代まで 大家族・多世代同居 開かれたコミュニティ 家族のモデルにふれる 機会が多い 見る・知る・まねる日常	1970年代以降 核家族・少子化の加速 希薄なコミュニティ 家族のモデルにふれる 機会が少ない 実践不足・経験不足	産後うつ 育児不安 児童虐待 離婚の危機 子どもを育てるのは、 どうしたらいいの？ ？ どうして家族なのに、 分らないの？ ？
---	--	---

これは、努力で解決できる問題？

夫婦のコミュニケーションを学び、育児・家事・仕事を両立させる時代へ!!

若者が定着する持続可能な地域づくり<子育て>

「中丹子育て未来づくり100人会議」事業

中丹子育て未来づくり100人会議（令和2年2月8日発足）

R5年度の取組予定

▶ 子育てワーキンググループ事業

- ・ 子育て支援者向けセミナーの開催 ⇒11月頃に開催予定

▶ 企業ワーキンググループ事業

- ・ 「子育て実践企業紹介パンフレット」を企業、子育て支援団体、大学等関係各所へ広く配付し、100人会議の賛同者拡大を図る。
- ・ 企業向けセミナー（例：子育て世代の働きやすい職場づくり）や**専門家のアドバイザー派遣**等により企業経営者等の意識変革に取り組む。



▶ 中丹子育て未来づくり100人会議（全体会）の開催 ⇒12月頃で調整中

妊婦や子育て家庭と接点が少ない**企業・団体等**が、子育てへの関心・受容度を高め、**地域全体で子育てを支援する風土**の気運醸成に取り組む。

若者が定着する持続可能な地域づくり<健康づくり>

医療・介護・福祉の充実と健康づくり

安心して受診できる医療体制の整備

- ✓ 中丹圏域で設置する地域医療構想調整会議等において、**感染症の流行**など新たな地域課題を明確化し、地域の実情を踏まえた**必要な病床機能の確保**を進める。

これまでの取組

▶ 中丹地域保健医療協議会

5疾病(がん・脳卒中など)・5事業(小児、救急など)の地域課題と対策を関係機関で協議

▶ 中丹地域医療構想調整会議

地域として必要な病床数の確保や病床機能等を関係機関で協議

R5年度の取組 (予定含む)

※協議会と調整会議の合同会議で検討

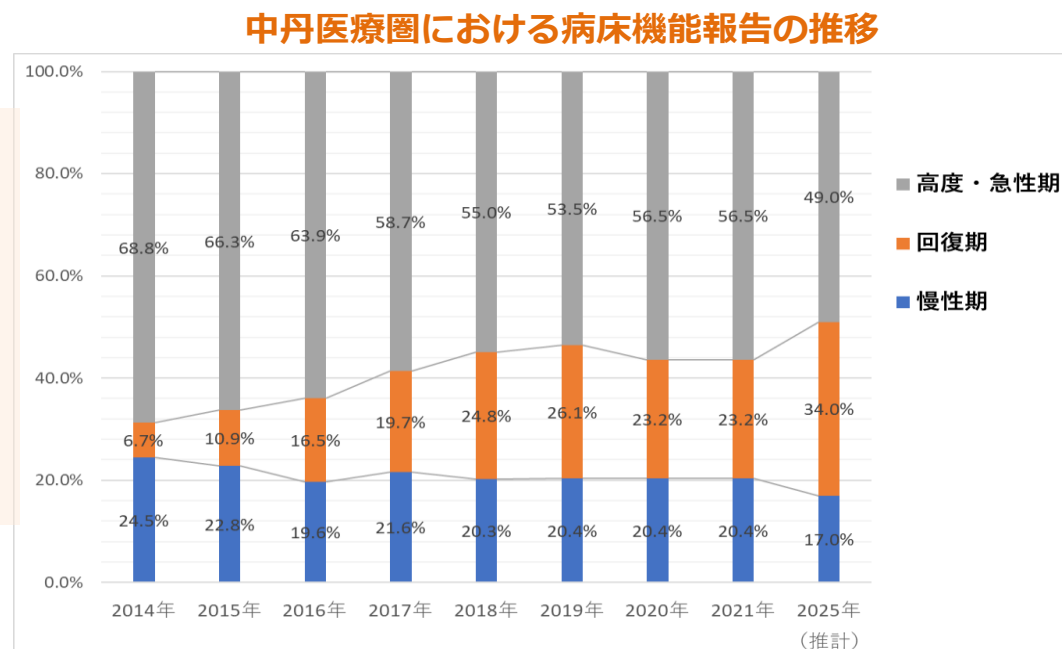
▶ 地域保健医療計画の改定 (次期計画 : R6~R11)

※新興感染症を追加して議論

【第1回】令和5年7月5日(水)

【第2回】令和5年10月中旬~11月上旬

【第3回】令和6年2月~3月上旬頃



内容 : 見直し方針、スケジュールの協議 等
内容 : 地域における課題と取組の協議 等
内容 : 保健医療計画の報告 等

若者が定着する持続可能な地域づくり<働く場づくり>

中丹イノベーション推進事業

- ✓ 外部環境がめまぐるしく変化し、社会のニーズが多様化している中、企業が成長し生き抜くために必要な新商品の開発、生産技術の発展等のイノベーション創出の場を設置
- ✓ ワークショップや交流会を通じて、**企業や高等教育機関、産業支援機関、金融機関等**の持続的な関係性を構築し、**互いの強みを活かした新産業の創出**などにつながる場づくりを行う。

R4年度の取組（「新産業創出イノベーション交流会」の開催）

- ▶ **第1回** 令和4年7月12日(火)
場 所 あやべ・日東精工アリーナ
参加者 38名
- ▶ **第2回** 令和5年1月27日(金)
場 所 北部産業創造センター
参加者 43名
- ▶ **第3回** 令和5年2月15日(水)
場 所 北部産業創造センター
参加者 35名



参加企業による交流の様子

▶ 参加者の声

- ・ 具体的な業務を事例とした発表が参考になった。
- ・ 多くの人材と接点ができ、様々な情報を得ることができた。
- ・ 考え方の整理と今後取り組むべき課題を深掘りできた。

R5年度の取組予定

9月以降開催予定

- ・ 北部産業創造センター(綾部市)を会場に、**ワークショップ、交流会、成果発表会を計7回開催**し、新産業創出などにつながる場づくりを推進
- ・ また、通年で産学公連携による**伴走支援体制を構築**し支援

企業間グループ、
販促の協力体制も
構築！

儲かる農林水産業推進事業

「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業、「丹波くり」振興未来創造事業

- ✓ 京のブランド産品である万願寺甘とうや中丹茶、丹波くりなど、中丹地域の主要農産物について、**農家経営所得増加・担い手確保に繋げる**ため、ICT等スマート技術の導入や新規生産者向け講座、品質向上講座を開催

R4年度の取組

- ▶ 万願寺甘とうの栽培技術習得とICT技術活用による早期経営安定を目的とした「**万とうゼミ**」の開催（6回、参加者：51人）
- ▶ 担い手育成を目的とした「**丹波くり生産拡大くり園実践事業研修会**」の開催（4回、参加者：延べ152人）
- ▶ 若手生産者を対象とした、**茶の品質向上研修会**等の開催（2回、参加者：延べ18人）



R5年度の取組（予定含む）

- ▶ 「**万とうゼミ**」の継続開催（6回）に加え、万願寺甘とうの**首都圏への試食宣伝**等による販路拡大を目指す。
- ▶ 担い手育成のための「**丹波くり生産拡大くり園実践事業研修会**」を開催（4回予定）
- ▶ 若手生産者を対象とした、**茶の品質向上研修会**等の開催（3回）



儲かる農林水産業推進事業

循環型林業未来創造事業

※木材の伐採・搬出作業と植栽の造林作業の工程の効率化(低コスト化)を図る作業

- ✓ 地元産材の供給量増加と主伐後の再造林を推進するため、**モデル林を設定**し、低コストで獣害対策にも配慮した**主伐・再造林一貫作業**※を実践し、中丹地域での一貫作業の普及に取り組む。

R4年度の取組

- ▶ 福知山市堀地内において、主伐・再造林一貫作業を実施
- ▶ シカによる被害状況のモニタリングのため、ICTセンサーカメラを設置

R5年度の取組予定

- ▶ 綾部市内において、主伐・再造林一貫作業を実施予定
- ▶ モデル林での「主伐・再造林一貫作業現地検討会」を実施予定

- ✓ 木造建築物等への木材利用をPRし、木材の良さや森林・林業・木材産業の魅力等を感じてもらい**府内産木材の利用拡大に繋げる地域イベント**を林業等関係者により開催

R5年度の取組予定

- ▶ **もくフェスin中丹** <「第51回福知山地方丹波くりまつり」と同時開催>

【日時】 10月7日(土) 10:00~15:00 【場所】 福知山市三段池公園 第2駐車場

【内容】 木の良さ、森のめぐみを感じ、楽しむイベント。林業機械や丸太を使ったアトラクション、ジビエ料理などの飲食、木製品の販売等

若者が定着する持続可能な地域づくり <担い手育成>

将来の技術者育成事業

R5新規事業

「夏休み ものづくり技体験ツアー」

- ✓ 府立福知山高等技術専門校と連携して、同校施設を活用した小中学生向け体験学習を開催
- ✓ 次世代を担う子どもたちの、ものづくりへの関心を高める。

R5年度の取組

- ・日時 7月30日（日）13時30分～16時30分
- ・場所 府立福知山高等技術専門校
- ・対象 中丹管内の小学4年生～中学生
- ・参加数 30名



▲地元産木材を使いたいづくり

▼自動車エンジン組み立て



▲弁当パック詰め体験

「建設業魅力向上イベント」

建設業の役割や魅力を発信し、**将来の担い手確保に繋げる機会となるイベントを開催**

- ✓ 産官学が連携して、模型実験や測定の体験等ができる小中学生向け現場体験イベント
- ✓ VR機器を使って「実際に建設重機を動かす疑似体験」等ができる府民向けイベント

R5年度の取組予定

▶ 建設業魅力向上イベントin舞鶴高専

- ・日時 8月26日（日）13時30分～16時00分
- ・場所 舞鶴工業高等専門学校
- ・対象 中丹管内の小学4年生～中学生（50名程度）

▶ 商業施設等での府民向けイベント

⇒秋頃（福知山市内を予定）

若者が定着する持続可能な地域づくり <担い手育成>

中丹SDGs環境学習推進事業

R5新規事業

学校や関係団体と連携して、由良川流域で一体となった海岸漂着物の発生抑制に向けた取組と、**次代を担う環境人材の育成に向けた取組を進める。**

「スポGOMI（スポーツゴミ拾い）in由良川」の開催

- ✓ 由良川をはさんだ2つの海岸（神崎海岸、由良海岸）において、スポーツとゴミ拾いを掛け合わせた競技「スポGOMI」を開催

R5年度の取組予定

- ・日 時 9月10日（日）10時～12時
- ・場 所 神崎海岸（舞鶴市）、由良海岸（宮津市）
- ・募集人数 各会場20チーム（1チーム2～5人）



由良川クリーン大作戦等の拡大支援事業

- ✓ 京都府立綾部高等学校の分析化学部が主催する由良川クリーン大作戦等と連携し、学生が行う海洋プラスチックごみ削減に向けた啓発及び環境学習等の取組を支援

R5年度の取組

- ・日 時 5月14日（日）9時30分～11時
- ・場 所 丹波大橋下河川敷（川糸町）※参加者：約400人、回収ごみ：約256kg

絆と交流の地域づくり

施策展開の方向性

交流拡大と関係人口創出に資するため、

- ✓ 中丹地域の**自然や地域文化、特産品等の地域資源の魅力向上**や**地域内外への発信**に取り組む。
- ✓ 海・森の京都DMO等とも連携して、**地域のファン（応援団）を拡大**
- ✓ 人流・物流や地域の生活を支える**インフラ整備を推進**

重点的に

- 1 まとめサイト「CO-KYOTO(こ きょうと)」等を通じた中丹ファン（応援団）獲得拡大事業
- 2 「京都中丹いちおし商品」や「京都中丹認証ジビエ」の中丹「食の魅力」発掘・発信事業
- 3 京都舞鶴港海外航路等の活用による人流・物流の拡大
- 4 人流・物流等を支える交通ネットワークの整備

旧中丹地域振興計画の数値目標・実績数値

＜計画期間：2019(R元)年10月～2023(R5)年3月＞

70%以下：▲ 80%以上：○
70%以上：△ 90%以上：◎ 100%以上：☆

指標名称	基準値 (2018年度)	目標数値 (2023年度)	2022年度実績／2022年度目標 ＝達成率%
管内観光入込客数	3,822千人	5,400千人	2,869/5,100 = 56.3%▲
管内観光消費額	6,947百万円	12,300百万円	5,117/11,200 = 45.7%▲
地域応援活動への参加者数(累計)	1,569人	10,000人	6,546/7,800 = 83.9%○
クルーズ船寄港回数	23回	50回	5/45 = 11.1%▲
京都舞鶴港コンテナ取扱量(空コンテナ含む)	18,623TEU	25,000TEU	12,060/25,000 = 48.2%▲

中丹ファン（応援団）獲得拡大事業

「CO-KYOTO(こ きょうと)」の運営等

- ✓ まとめサイト「CO-KYOTO(こ きょうと)」や各種メディアを通じ、**中丹地域の子育て、Uターン・移住、働き方・暮らし方、観光・イベント等の地域情報を発信し、情報拡散や誘客、特産品購入等に繋げる。**



↑ チラシ（紙媒体）
↓ サイト（ネット）

R4年間アクセス件数 84,789件

これまでの取組

▶ 定期的な情報発信

記事掲載（週1本）、ツイート（平日2ツイート）
卒業生や転出者へのチラシ配布

定期的な情報発信を通じて各種メディアへの掲載が実現

- ・ テレビ番組コーナーの制作会社の問い合わせ対応
20分程度の舞鶴市のPR実現 等

R5年度の取組（予定含む）

- ・ 記事掲載（Uターン者などのライフスタイル記事）
- ・ 本庁主催のALL KYOTO FES（9/30予定）等、各種イベントでのチラシ等の配布
- ・ チラシやうちの配布（道の駅味夢の里など）

中丹ファン（応援団）獲得拡大事業

中丹魅力発信事業

- ✓ 中丹地域の「食」など観光資源の魅力について認知度を高め、**中丹地域への誘客を図る。**
- ✓ 中丹地域を訪れる観光客の動向・意向を調査分析し、**中丹地域を満喫できる新たな観光スポット**等を情報発信

R4年度の取組

▶ 食を中心とした中丹の魅力発信

中丹地域における季節ごとの「食」をはじめとする観光資源について情報紙による発信
⇒「リビング京都」への掲載：3回



「リビング京都」掲載記事から一部抜粋（転載許可済み）
各号、食・体験・宿泊等に関する情報9箇所程度を記事として紹介

R5年度の取組（予定含む）

▶ アンケートによるデータ分析（8、9月）

中丹地域を訪れる観光客の動向について、主要な観光スポット等でアンケートを実施し、分析

▶ 関係機関とのアンケート分析の共有や新たな観光スポットの発掘（10月、11月）

アンケートの分析結果を観光協会等の関係機関と共有し、現場の意見も踏まえ、**新たな観光スポットの発掘**や地域に点在する**魅力あるスポット**と組み合わせた**モデルコース**等を検討

▶ 新たな観光スポット等に関する情報発信（随時）

地域の魅力ある食・観光スポットとそれらを組み合わせた**モデルコース**等をメディアを通じて情報発信

絆と交流の地域づくり

中丹スポーツトレイル推進事業

- ✓ 「自転車」「カヌー」「トレッキング」コースとコース周辺で土産物購入や食事・休憩ができる協力店舗の情報を、**登山地図アプリ**等でPR
- ✓ 健康志向やアウトドア志向を踏まえ、幅広い年齢層が気軽に楽しむことができる**e-Bike**を活用した**体験型観光コンテンツ**の造成に取り組む。



R4年度の取組

- ▶ 登山地図アプリ「YAMAP」に、中丹管内サイクリングルートや食事・買い物ができる協力店舗の情報を掲載
- ▶ 「食」や体験スポットをe-Bikeで巡るモデルコースを開発

R5年度の取組（予定含む）

- ▶ **アウトドアアプリ活用による発信等**
 - ・ YAMAPによる情報発信（通年）
 - ・ 10月頃 スポーツ・トレイルマップの更新
- ▶ **e-Bike無料体験キャンペーン実施中（8/1～8/31）**
 - ・ 綾部市内の農家民宿宿泊者が対象
 - ・ e-Bikeを活用した観光周遊の促進等を図る。

Ayabe farm stay E-Bike無料キャンペーン

夏休み、涼しい森を走ろう！

8/1start 先着40名
最大3日間のレンタルが無料！
期間中、指定の農家民宿に宿泊すると綾部市内のE-Bikeレンタルが無料に！

E-Bikeレンタルのタイミング
お客様の旅順に応じてとれてもOK！

- A サイクリングしてから宿泊
- B 宿泊してからサイクリング
- C 連泊の途中でサイクリング
- D 宿泊前に借りて宿泊後に返却

E-Bikeレンタルの流れ

- 1 インターネット等で申し込み
- 2 レンタル施設でフィッティングとレクチャー
- 3 let's サイクリング！
- 4 アンケートに回答して返却！

対象のE-Bikeレンタル施設とE-Bikeのご紹介

1 二王の栢

【アクセス】バス停「上市場」から徒歩2分
大町バスターミナルから徒歩30分
【駐車場】上林地区の森、バス停から無料送迎あり
【料金】無料
【オプション】貸付自転車もあります
※最大大人3,000円、子供1,500円がからます。

最大3日間 無料貸出！

【オプション】KEALT（E-バイク）
※身長157cm～、最大同時7名レンタル可
1日 6,000円 → 0円

子供用ワンタッチバイク（非電動）
※身長110cm～、最大同時4名レンタル可
1日 1,500円 → 0円

2 あやべ観光案内所

【アクセス】JR綾部駅
【駐車場】なし
【駐車場】有料（市営駐車場）

【オプション】T&E（E-バイク）
※身長155cm～、最大同時4名レンタル可
1日 1,500円 → 0円

対象の農家民宿

綾部市内の農家民宿16軒以上！

農家民宿は農家さんなどが経営する、農村の暮らしを体験できる宿です。農家さんとお客さんの交流から生まれる、お家そのまものから採れた新鮮な食材までが楽しめます。

場所は農家民宿で検索ください。詳細情報は各農家民宿のホームページをご覧ください。下記はWebサイトから検索結果をご確認ください。

京都府中丹広域振興局

京都海道 TEL. 050-1743-3085（電話受付時間 9:00～18:00）<https://kyoto-ocean.com>

京都海道WEBはコチラ！

地域文化活動支援事業

文化庁京都移転記念事業～おやこで伝統文化にふれるプロジェクト～

- ✓ 文化庁の京都移転を契機に、中丹地域の文化活動の取組をさらに強化・発展させるとともに、中丹地域における**伝統文化の次世代への継承**や、**新たな創造活動の実施・発信**並びに**地域の文化創造と継承**を進める。

令和5年度中丹文化芸術プロジェクト（中丹文化芸術祭・中丹文化交流フェスタ）に追加する形で実施

R5年度の取組（予定含む）

▶ おやこで楽しむ伝統文化の体験講座（親子対象）

- ・開催日：令和5年7月～8月
- ・内容：親子を対象に、伝統文化の体験講座を開講
（①お茶 ②お華 ③書道 ④将棋）

▶ 伝統文化のおもしろさにふれる（親子・一般）

- ・開催日：令和5年11月25日（土）14：00～
- ・内容：「狂言」の解説と実演を鑑賞して、伝統文化のおもしろさにふれる。
（茂山狂言鑑賞会：解説、実演2題）

▶ 古典楽器と洋楽器のコラボ演奏会（親子・一般）

- ・開催日：令和6年3月31日（日）14：00～
- ・内容：古典楽器と洋楽器のコラボやアレンジによる演奏会
（尺八（井本蝶山）、二胡（陳曼麗）、古箏（伍芳））



絆と交流の地域づくり

中丹「食の魅力」発掘・発信事業

「京都中丹いちおし商品」の販売促進

- ✓ 地域の魅力ある食材を活用した加工食品を「京都中丹いちおし商品」として選定し、付加価値向上や販路拡大支援を行い、「京都中丹いちおし商品フェア」等での魅力発信・PRに取り組む。

R4年度の取組

- ▶ 地域の加工食品の付加価値向上を図る「京都中丹いちおし商品」を追加選定し、大型店舗や観光拠点での販売促進イベントを実施
(追加選定:15点 累計:68点 年間販売額:51,627千円)

R5年度の取組 (予定含む)

- ▶ 京都中丹いちおし商品フェア
・ 7/29～8/28 あやべ特産館 ※秋～早春にも管内で実施予定
- ▶ 京都中丹いちおしマルシェ (仮称)
・ 10/21 あやべグンゼスクエア
- ▶ 福知山公立大学との連携
・ 「京都中丹いちおし商品」の客観的評価 (魅力、課題・問題点) を分析し、知名度向上、市場拡大につながる販売戦略の策定を目指す。



R4追加選定の15品

絆と交流の地域づくり

中丹「食の魅力」発掘・発信事業

「京都中丹認証ジビエ」の需要拡大

- ✓ 中丹地域の独自基準による「京都中丹認証ジビエ」の需要拡大のため、「森の京都ジビエフェア」の開催や、イベント等でジビエ料理を提供することにより、更なる販路拡大支援・PRに取り組む。

R4年度の取組

- ▶ 第6回森の京都ジビエフェア
 - ・開催期間：11/19～2/12
 - ・出店実績：中丹管内21店（全体38店）
- ▶ 府内イベント等への出店PR
 - ・延べ7店（岡崎公園、下鴨神社等）



R5年度の取組予定

- ▶ 森の京都ジビエフェア
 - ・11月～2月 第7回森の京都ジビエフェア開催
- ▶ その他随時、各種イベント等でPR



絆と交流の地域づくり

京都舞鶴港等を活用した人流・物流の拡大

- ✓ 京都縦貫自動車道全線開通などの道路ネットワーク強化と港湾整備が相まって、**京都舞鶴港**における**輸出貨物の集荷範囲が拡大**
- ✓ コンテナ取扱量やコンテナ貨物利用企業数は、**近年大幅な増加**
- ✓ **関西圏唯一の日本海側ゲートウェイ**として、物流・人流双方の機能をさらに強化



【舞鶴国際ふ頭】コンテナ貨物船（右）とバルク貨物船（左）による同時着岸、同時荷役

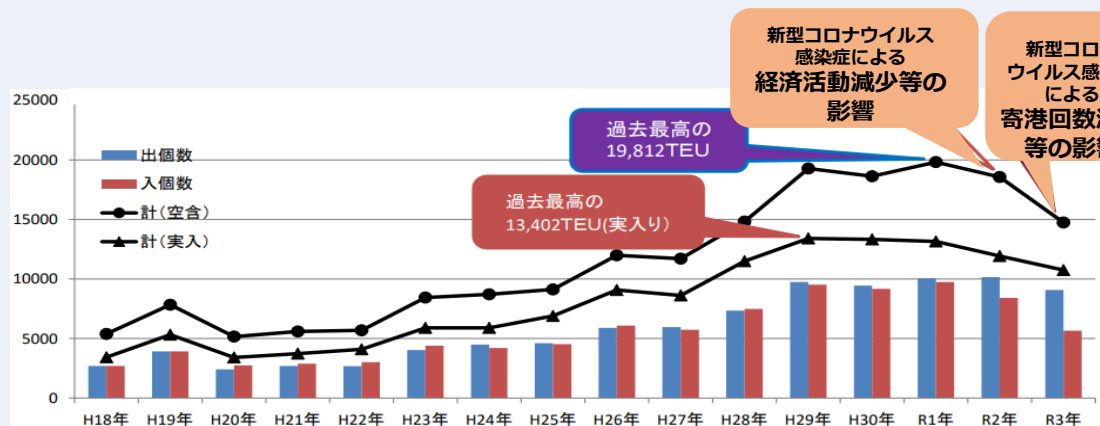


舞鶴国際ふ頭Ⅱ期整備

取扱量の増加等に対応するため、

- ・岸壁延伸、ふ頭用地拡張（H29.10）
- ・クレーン増設（H30.3）
- ・CFS供用（R元.7）
- ・**第2バース・Ⅱ期整備着手**（R3.4~）

【京都舞鶴港におけるコンテナ数の推移】



出典：京都府（令和2年）

R5年度の取組予定

- ▶ 京都舞鶴港への**外航クルーズ船寄港回数が約10回**となる見通し
〈コロナ感染拡大後の寄港回数〉
R2: 0回→R3: 4回→R4: 5回
- ▶ 第2ふ頭における**多目的クレーンの更新**
(整備年次:R5~7年度予定)

絆と交流の地域づくり

人流・物流を支える交通ネットワークの整備

主要地方道 小倉西舞鶴線（白鳥工区）事業（良好な市街地形成）

- ✓ 地域内を結ぶ高速道路網の活用に加えて、安全な交流活動を促進し、**良好な市街地形成を図るための道路整備**を推進

事業概要

- ▶ **事業期間** 平成26年度～
- ▶ **R4までの事業内容**
 - ・ 調査、測量、設計、用地補償、トンネル工等
- ▶ **整備効果**
 - ・ 道路の安全性向上、慢性的な渋滞緩和
 - ・ 歩行者の安全性確保



新白鳥トンネル（仮称）貫通式（令和5年2月18日）

R5年度の取組予定

- ▶ **事業内容**
 - ・ 用地補償
 - ・ トンネル工（覆工、坑口法面工）
 - ・ 道路築造（軽量盛土、市河川付替等）



小倉西舞鶴線 新白鳥トンネル（仮称）完成イメージ図

絆と交流の地域づくり

人流・物流を支える交通ネットワークの整備

国道429号 榎峠バイパス整備事業（府県間の道路整備）

- ✓ より広域なエリアでの交流・連携を促進するため、人流・物流や地域の生活を支える府県間の道路整備を推進

事業概要

- ▶ **事業期間** 令和2年度～8年度予定
- ▶ **事業区間** 兵庫県丹波市～福知山市談
- ▶ **R4までの事業内容** 測量・調査・設計、用地補償等
- ▶ **整備効果**
 - ・ 安心安全で円滑な通行環境の確保
 - ・ 地域間の交流・連携を促進
 - ・ 緊急輸送道路ネットワークの機能強化等



R5年度の取組予定

- ▶ **事業内容**
 - ・ 調査（水文調査）、用地補償
 - ・ 道路築造（盛土工、排水工）
 - ・ トンネル工（本体工着手）



現在の整備状況

安心・安全に暮らせる地域づくり

施策展開の方向性

- ✓ 安心・安全な暮らしを支える**社会基盤整備・維持**に加え、**災害対応力の強化**や安心して暮らせる環境整備に資するため、**住民意識の向上**や**社会基盤等を支える担い手の確保**、地域ぐるみでの取組を支援

重点的に

- 1 流域全体で水害を軽減させる「**流域治水**」を計画的に推進
- 2 災害発生時等の**交通ネットワークの確保**（路面のかさ上げ等道路機能の強化）
- 3 **自然災害時の初動対応を強化**する地域防災・減殺ネットワーク事業
- 4 **地域住民への人身被害を防ぐ**野生鳥獣被害地域総合対策事業

旧中丹地域振興計画の数値目標・実績数値

＜計画期間：2019(R元)年10月～2023(R5)年3月＞

70%以下：▲ 80%以上：○
70%以上：△ 90%以上：◎ 100%以上：☆

指標名称	基準値 (2018年度)	目標数値 (2023年度)	2022年度実績／2022年度目標 ＝達成率%
洪水時の3市間道路ネットワーク確保に向けた整備等箇所数(累計)	—	9箇所	5/7 = 71.4%△
土砂災害に対する要対策箇所の整備済数(累計)	301箇所	313箇所	308/311 = 99.0%◎
地災害時声掛け隊の人数(累計)	—	60人	213/48 = 443.8%☆
タイムラインを策定した組織数(累計)	3組織	576組織	265/446 = 59.4%▲
避難退域時検査場所において汚染検査・簡易除染、通過証発行等を行うことができる職員の育成数(累計)	—	150人	175/120 = 145.8%☆

安心・安全に暮らせる地域づくり

災害に強い社会基盤整備

- ✓ 平成16年台風23号及び平成25年台風第18号により、2度の浸水被害を受けた区間を整備する「由良川緊急治水対策」の実施
- ✓ 平成26年8月の集中豪雨による福知山市街地の大規模な浸水被害に対し、国・京都府・福知山市が連携した「総合的な治水対策」を実施し、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進

事業概要

▶ 対策工事

【由良川緊急治水対策】

- ・ 輪中堤・連続堤防整備、宅地嵩上げ

【総合的な治水対策】

- ・ 弘法川・法川改修、排水ポンプ、調整池整備等

▶ 完成式

【舞鶴市域】令和4年2月23日（水・祝）

【福知山・綾部市域】同年12月10日（土）



安心・安全に暮らせる地域づくり

災害に強い社会基盤整備

高野川 河川改修事業（市街地の総合的な浸水対策）

- ✓ 舞鶴市が実施する下水道事業と連携した河川改修を行い、浸水被害の軽減を図るなど、市街地の総合的な浸水対策を推進

事業概要

- ▶ **事業期間** 平成30年度～
- ▶ **R4までの事業内容**
府) 用地補償、河道掘削、護岸整備
市) 用地補償、排水ポンプ場整備等
- ▶ **整備効果**
平成16年台風第23号相当の降雨に対し
床上浸水被害を概ね解消



浸水被害の状況（H30年7月豪雨）

R5年度の取組予定

- ▶ **事業内容**
府) 河道掘削、護岸整備、橋梁架替等
市) 排水ポンプ場整備、雨水幹線整備等



高野川河川改修（舞鶴市竹屋～引土）

災害に強い社会基盤整備

国道175号の道路機能強化（路面のかさ上げによる道路機能強化）

- ✓ 洪水時でも管内3市を結ぶ主要な幹線道路のネットワークを確保するため、路面のかさ上げを行い道路機能の強化を図る。

事業概要（福知山市下天津）

- ▶ **事業期間** 平成28～令和5年度予定
- ▶ **R4までの事業内容**
 - ・調査、測量、設計
 - ・用地補償
 - ・迂回路築造、道路築造（盛土）
- ▶ **整備効果**
 - ・道路かさ上げにより由良川増水時の防災機能が向上

※国道175号は、兵庫県明石市（国道2号）を起点とし、福知山市を経て舞鶴市（国道27号）までを結ぶ幹線道路で、沿線地域の生活・経済活動を支え、京都府域においては、全区間が1次緊急輸送道路に指定されており、防災道路ネットワークとしても重要な路線

R5年度の取組予定

- ▶ **事業内容**
 - ・用地補償
 - ・道路築造（盛土、舗装等）

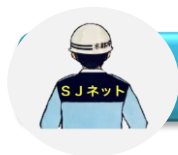


国道175号（福知山市下天津）

災害対応力の強化

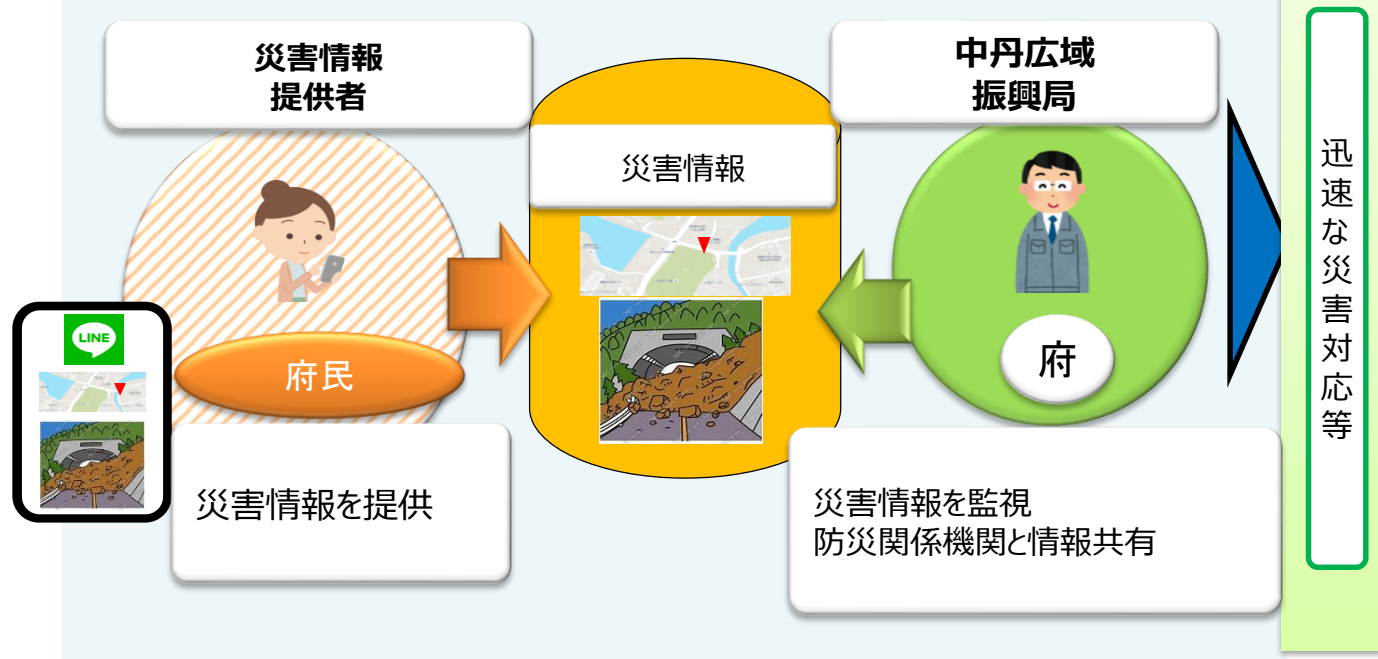
地域防災・減災ネットワーク事業

- ✓ 住民から災害情報の提供を受け、行政の対応迅速化に繋げる中丹地域独自の**災害情報システム**の登録住民を拡大する。
- ✓ 災害危険区域を有する自主防災組織における**水害等避難行動タイムライン**の作成を促進する。



災害情報ネット事業の概要

中丹自然災害情報連絡ネットワーク事業
(LINE公式アカウントを活用)



R5年度の取組

- ▶ 災害情報システムの登録住民を拡大
(累計)
R4: 218人 (実績)
R5: 300人 (目標)
- ▶ タイムライン※を策定した組織数 (累計)
R4: 265組織 (実績)
R5: 284組織 (目標)

※タイムラインとは…
「いつ」「どこへ」「どのように」避難するのかを地域住民同士で決めておく計画。地域の共助体制により、住民が声を掛け合いながら早めの避難行動を行うことを目指す。

安心して暮らせる環境整備

野生鳥獣被害地域総合対策事業

- ✓ 農作物被害軽減及び人的被害の未然防止を図るため、シカ、イノシシ等侵入防止柵の保守点検に関する講習会に加え、サルの追い払い等の現地研修会やクマの誘因物除去研修会を実施

R4年度の取組

- ▶ 侵入防止柵による被害対策方法について指導（6箇所）
- ▶ ICT技術によるサルの効率的な被害対策を支援（1箇所）
- ▶ クマの出没対策について、集落の点検・研修会を実施(1箇所)
- ▶ クマ注意喚起パンフレットの作成（7,000部）

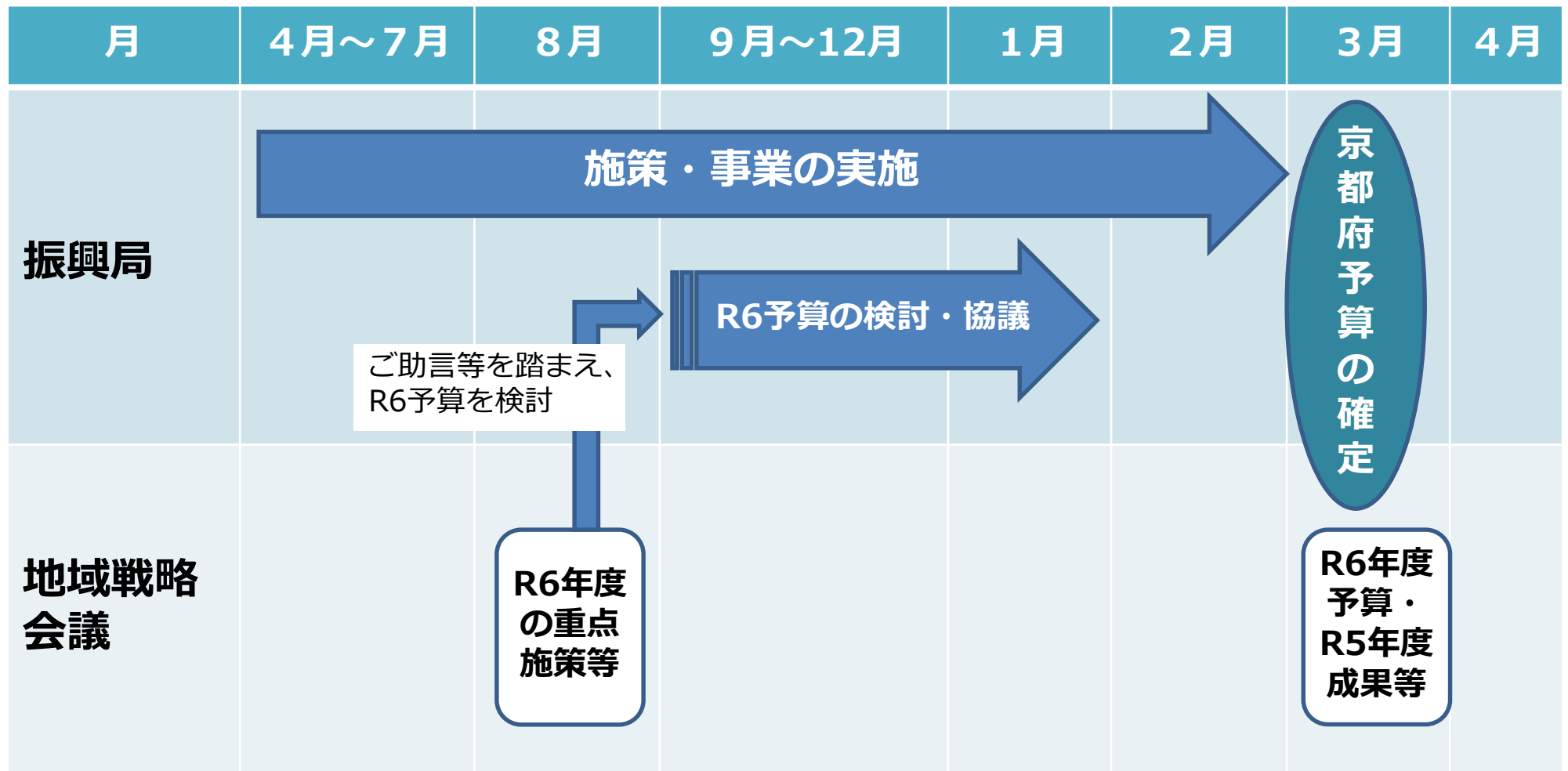


集落点検・研修会の様子

R5年度の取組（予定含む）（それぞれ獣種の被害を受けている集落住民が対象）

- ▶ シカ・イノシシ等侵入防止柵の効率的な点検や維持管理方法を指導（6箇所）
- ▶ サルの接近等が分かるシステムを用いた追い払い研修会を実施（2箇所）
- ▶ クマの目撃が多い地域等でパンフレットを用いて安全啓発活動を実施（30集落程度）

全体スケジュール（令和5年度）予定



中丹地域振興計画〔令和5年度～8年度〕※4箇年